

やむちき通信

255号



8月20日現在
 子ども会員：121人
 正会員：40人
 賛助会員：232人
 28団体



ひとつなぎの宝



4ピース



キャンプ



トップページ.....01
 しりたがり.....02
 おとな塾/おとうさんにご用心.....03
 特集～4ピースキャンプ～.....04～06
 特集～夏休みなにしとった?～.....07
 ティーンズ+.....08

やまもと かずこの 知りたがりやトーク

残暑お見舞い申し上げます。まだまだ暑い日が続いていますが、みなさんいかがお過ごしですか？体調崩されていませんか？私はといえば、とうとう還暦を迎え、YYY で盛大にパーティーを開いてもらい、懐かしい人たちから祝辞を頂き、暑さに辟易しながらも、嬉しい夏を過ごしております。この歳まで YYY をやってこられたのは、YYY スタッフメンバーをはじめ、応援して下さるみなさんが居て下さったからこそです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。また今年も、子どもの権利条約を日本政府が批准してからちょうど 30 年、節目の年でもあります。新たな気持ちで頑張っていきたいと思っております。

今回は、その子どもの権利条約 31 条にフォーカス！というのも、夏休み直前、7 月 14 日付け朝日新聞のフォーラムのタイトルは「遊ばない子どもたち」。観た瞬間、頭に浮かんだのは「えっ？意外！」ではなく、「まあ、知っとったけど！」のフレーズ。そこに書かれていたのは、私道で遊んでいたなら「うるせーぞ！」と言われ、自宅近くの公園はボール遊び禁止、我が子が自由に遊ぶ場所がないという保護者からの訴え。安全管理や教員の働き方改革、コロナ禍など、様々な理由で、学校でも子どもが運動する時間は減っている、という校長先生のコメント。さらには、遊びによって培われる能力・社会性・自己肯定感について。全ての大人が、子どもの外遊びを大切にしようとする共通認識を持つことの重要性、並びに地域の中に開かれた遊び場や居場所が保障されるなどの必要性などについての識者による解説。

全くその通り！ということで、子ども食堂に居場所づくり、学習支援に加えてプレイパーク？など、



いろいろな施策が繰り広げられているんですよ、たぶん。確かにそれらもあつたらいいとは思いますが、おやこ劇場から通算して 30 年間、子どもと一緒に活動をやってきた者としては、それ以上に大切なことがあるように思います。それは、地域の子どものわが町の子として認識し、それぞれのキャラで子どもに付き合える大人が地域の中にたくさんいること。つまり、付かず離れず長～目で彼らを見守ってくれる、指導者ではない普通のおじさん・おばさんの存在こそが必要なのだと。

子どもが自由に遊べる環境整備は少子化の今こそ最も重要な課題だと考えます。私たち大人の力量が試されています。

子どもの権利条約 31 条

- 1 締約国は、休息及び余暇についての児童の権利並びに児童がその年齢に適した遊び及びレクリエーションの活動を行い並びに文化的な生活及び芸術に自由に参加する権利を認める。
- 2 締約国は、児童が文化的及び芸術的な生活に十分に参加する権利を尊重しかつ促進するものとし、文化的及び芸術的な活動並びにレクリエーション及び余暇の活動のための適当かつ平等な機会の提供を奨励する。

Nextおとな塾

チャット GTP 初心者向け活用講座

～AI チャットを使いこなそう！基本から応用まで～

講師：柳生健太さん
(株式会社柳生 専務取締役)

【日 時】9 月 11 日(水) 19:30～
【場 所】生涯学習センター508
【参加費】1200 円(資料・おやつ含)
※事前にお申込みください。





日本の男女平等度は 146 か国中 118 位

どうする
私たち？

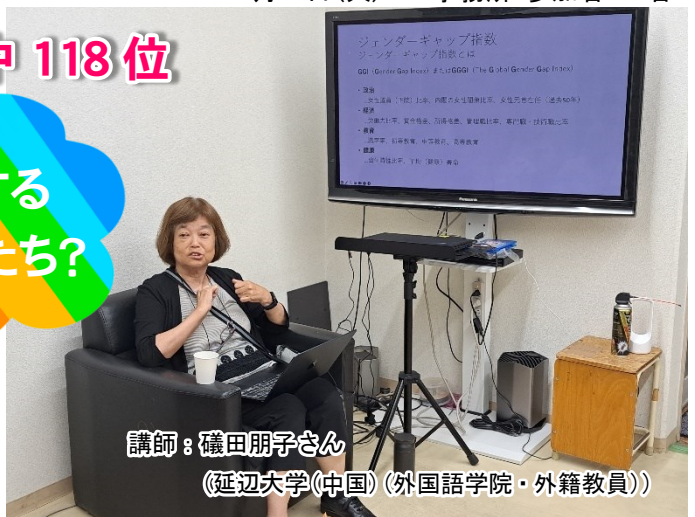
今回のおとな塾は、講師に磯田朋子先生をお招きし、男女平等の問題について、お話を聞きました。

まず驚いたのは日本の男女平等度が 146 か国中 118 位と低いこと。以前から日本は、先進国の中でも男女平等の問題に関して、あまり解決できていないとは耳にしていたのですが、まさか下から数えた方が早い程とは…

じゃあなぜこうも低いのか？という、特に女性の政治参画に問題があるようです。確かに、女性議員ってあまり見かけない気がします。

もちろん政治だけでなく、私たちの日常にも男女格差の問題は多々あります。例えば皆さんが学生の頃、理系の女子は少なくありませんでしたか？私の学校でもそうですが、やはり理系に進む女子が少ない。これも男女格差の原因の一つだと思います。

そして今回このようなお話を聞く中で特に印象に残ったのは『寄せて上げる』という言葉。(※胸じゃないですよ)



講師：磯田朋子さん

(延辺大学(中国) 外国語学院・外籍教員)

今の社会、何かにつけて男性が優位な立場にあることは否めません。そこで、女性の立場を向上させようとする動きもあるのですが、それだけだと、職業選択に対する男女の溝は埋まらない。一方、同じ職業を選択できたとしても、同じ立場に立てなければ、男女の格差は埋まらない。このどちらもを実現するという考えが、『寄せて上げる』ということ。この言葉に私は、なるほどな〜〜と、思いきり納得！

ジェンダーの問題というのは、男女間だけにとどまらず、そう簡単には解決しないことかもしれません。ですが、一日も早く、どんな性の人でも暮らしやすい日本になればいいと思います。そのためにもまずはこのような事実を「知る」ということが大事だなあと感じたおとな塾でした。(110番)

佑パパの…

実は一華寺の住職！

おとうさんにご用心

～和尚さんのぼうず道楽～

人は働く。この超暑い中でも大体の人は働いている(または学んでいる)。仕事にも学びも属していない人のことをニートというのはご存じだと思う。ちなみに家事をするのも仕事とみなすよ。まあ、ニートだと生きていくことがむつかしいので何となくでも働いている人が多い、っていうかほとんどの人が何となく働いている。

仕事に意欲のある割合は日本イタリア 5%、ドイツ韓国中国は 15%、米国人 30%。

ちょっと少くない？特に日本はひどい。働くことに意欲のある人は 100 人に 5 人で出世の意欲もない。仕事の意欲を掻き立てるものは【報酬、やりがい、社会的地位】の 3 つだ。仕事の意欲がなければ仕事はそこそこに、自己研鑽しよう。脱皮するのだ！

アパートの隣の人は夜、何をしていると思う？きっとテレビを見ながらビールを飲んでいるだろう。自己研鑽を始めたならそれを尻目に学びをしよう。資格でもいいし、語学でもいいし。私は最近園芸がとて得意になったし、エアコンの取り付けも自分で出来るようになった。こんなことでもいいのだ。元来お坊さんは完全ガチニートです。お釈迦様がそうあれとおっしゃったので。でも悔しいので【学び】だけは続けているから僕はニートじゃないぞ。脱皮してネオニート…じゃないネオぼうずになるぞ。



サイコーだったことを教えて!

1 ごはん!



ごはん!!いつも沢山あるご
はんがペロリとなくなる感
動!!おみそにおさとう、毎回
ちょっとしたアイデアを学
んで帰ってます。(安戸 母)

赤ちゃんから中学生、高校生
以上の若者たちが活き活き
と動いていたことです。(特
にキャンプファイヤーで)大
人の皆さんの連携のよさ、指
示のさりげなさ(大切さ)に
も感心しました!夕食も朝
の豪華ビュッフェも美味し
かったです。(平賀 父)

ごはんづくり・おやつ・フル
ーツポンチたくさんがブ
ワーってなるのがおもしろ
かったです。(迫 母)

マシュマロをやいたのがお
いしかった(小5 宮本なおき)



ごはん!
(4才 迫ちひろ)

かまどで火をおこしてカレーを
つくったことです。
(中1 畠添圭一)

おいしかったです。たのしかった
です。(小2 まつもとたいよう)

みんなで作ったカレーは他の
どんなカレーよりも美味し
かった。
(中1 宮田和季)



実行委員はキャンプをより楽しくするための意
見を出してそれを実行します。当日もスタッフと
してはたらかますが、朝ごはんや火起こし、ファイ
ヤー準備など、楽しいことが色々できます。夜は星
を見に行き、テントの中でウノやトランプをし
ました。また来年も行きたいです。(中1 H.K)

今回感じたのは、子どもたちは目についたもの
で遊ぶことができる、ということ。で、大人は、ゆ
ったりそれを見守り、子どもが「ねー、見てみて」
の時、しっかり見て共感すればいい。子どもも大人
もすごく安心な時間を今後も提供できたらと思
った。
(キャサリンこと上田実穂)

2 自然!

星降る展望台までみんなで
行って星が見れたこと!
(くっきー)



星ふるおかに行けたりキャ
ンプファイヤーができてう
れしかった。火つけでマッチ
体験がまたやりたい。次はは
んごう係をしたい。
(6才 上森 ほのか)

子どもたちが虫取り・ごはん
づくり・星空…やりたいこと
をやり、大人も楽しそうでした。
ファイヤーも高校生2人
が頑張ってくれ盛り上がり
て良かった。山は涼しくてよ
かった。(白井 母)



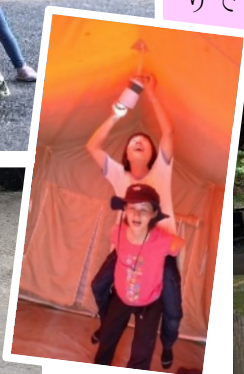
3 仲間!

自分たちで協力してカレーな
どを作れてみんなでおいしく
食べれたこと。それが仲間と1
つになれたきがしてうれしか
った。(中1 谷岡諒)

コオロギをつかまえてにが
したこと。(小4 大江ゆうま)

夕ごはんと朝ごはん、みんな
で手分けしてとても美味しか
ったです!! 子どもたちも去
年より手伝ってくれる様
になりました☆☆
去年は私1人で色々用意して
大変でしたが、今年は1人
ずつ大きなリュックを背負
ってきてくれました。ごはん
も勝手に皿とはしを用意し
て自分で取りに行き食べ
てました。すごい成長ぶり
です!(宮本美智恵)

ゆでたまごをあげるのが早
すぎて温泉たまごになってし
まったが、それはそれでカ
レーにかけておいしかった。
トッピングカレーおいしい。4
ピースカレーだった。朝の
ピザトーストとコーンスー
プあたたまる。夜のお散歩
星降る展望台は星がきれい
だった。またいきたいな。
朝の瀬戸内海もよかった。
はるくんのまっぼっくりの
火遊び、楽しそうでなにより。
(久木田 父)



かまどが上手にできたこと。
カレーがおいしかったこと。
ファイヤーのダンス。かま
どやファイヤーダンスで仲
間ができた。(小4 はやと)



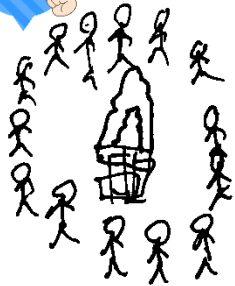
7月の上旬の第1回実行委員会で、娘がこども実行委員長に立候補。それに伴い私が大人の実行委員長に。平日は仕事で身動きがとれない生活で、できるかどうか不安だったが、「協力するよ」と声をかけられ、できることをやろうと思った。「道具・食材リスト作成」は他のメンバーが「やるよ」とテキパキ。頼もしくもあり、ありがたかった。キャンプ当日までに実行委員で集まって、テーマや合言葉、食事のメニュー、レクなど話し合ったり、みんなでファイヤーダンスの練習もやってみた。小物の準備は来れる子どもたちが事務所に集まってやった。

いよいよ当日。炊事棟の場所が急遽変更になったり、晩ご飯が30分遅くなるなどハプニングはあったが、そんなことは些細なこと。かまどの火起こし、カレー作りなど自分の持ち場でやっている子たち、

虫をおいかけることに熱中する子、キャンプファイヤーで初めて見る大きな火に興味を持つ子など、それぞれのやりたいことをやっている。初参加家族もリラックスして楽しそうだったし、昔ながらのなじみの人たちは同窓会のような雰囲気。みんな普段とはちがう、4ピースの一つ「キャンプならではの楽しんで」過ごしているように見えた。

お泊りキャンプには初めて参加。デイキャンプやいもに会でいつも思うのは、参加している人たちの連携プレーのすばらしさ。今回も気づけば準備が終わっていて、気づけば片づけが終わっていた。それぞれが自分のやりたいこと、できることをやる。参加した人みんながピースを持ち寄って作った「ひとつなぎの宝4ピースきゃんぷ」になったと思う。みなさん、ありがとうございました。(平賀幸江)

4 キャンプならではの!



(小4 大江ゆうま)

炊事棟とテントの往復。足腰鍛えられました！年長息子 念願のテントで大はしゃぎ！ごはんもたくさん食べてファイヤーも独自のハイジカでもりあがっていた。(大地 母)

楽しかった(小4 ゆずき/小6 俊樹)

「これやってみた〜い」と普段したことのない肉まで切ってくれました。(中略) 炎の熱さもトイレまで遠い不便さも怖さも虫がブンブンよってくる調理も日常から離れて貴重な経験をさせて頂き、事故なく無事に終えられて最高でした。(稲田 母)



キャンプファイヤー一楽しかったです。(松本 父)

ごはんがおいしかったです。てんとにとまるのがわくわくしました。(小1 はるほ)



(小2 くきたはな)

ごはんもおいしかったし、キャンプファイヤーも楽しかったです。子供たちは初めて泊まるのでテンション MAX でした。(大地 父)



がんばってハイジカしてたこと。ザなつやすみを感じれてしあわせでした！(岡下 母)

ファイヤーのダンス!!じゃがいもの皮むき初めて食べ物を作る係になりました。色々考えないといけないことがあって楽しかったです。(あべ 母)

きゃんぷファイヤーができてよかった。かまどにひをつけてよかった。(小1 おかしたはる)

ファイヤーダンスがきつかった。素晴らしい会だと思えます。(大江 父)



キャンプファイヤーのおどりがとても楽しかったです。(小3 宮本渚)

・カレーがおいしかった



(小6 白井さつき)

アンケートがいい感じにできた。(高1 めい)

来年まで待てそうにない。今年もっとお泊まりキャンプしたいな。(小6 稲田美幸)

かれーのとうもろこしトッピングがうれしかった。家でもやりたい。きのみを集めるのに夢中になった。4ピースってするのがたのしかった。ビビデバビデブーで火が大きくなってびっくりした。(4才 上森ともひろ)

7月の自分に打ち明けたい!

今回は7月の初めから実行員会で内容を決めました。私は実行委員長だったのでプレッシャーを感じていました。実行員会で題名決めや4ピースって何なのか、と考えてなやんだり、遊びや食事を決めたり、ファイヤーダンスを練習しました。11人で電車に乗って事務所に通ってしおりを作ったり、パソコンで打ち込みをしたり、夜はミーティング会議をしたりしてがんばりました。実行委員のみゆきちゃんと2人だけで買い物にいったときはちょっと不安だったけどみゆきちゃんが一緒だったのでとても心強かったです。小物作りもいっしょにやり、これまでよりもっと仲良くなりました。

当日、遊びやおやつ、食事とうまく進み、ファイヤーも大成功！ファイヤーの直前まで司会の高校生と打ち合わせしました。アンケートに「ファイヤーが楽しかった」とあり「やった」と思いました。

小6女子3人のテントで夜中の3時までカードゲームをしたりおかしを食べたり、しゃべったりしました。と中から高校生の実行委員メンバーが入ってきてそのまま朝までいました。朝ごはんも最高においしかった！笑いと楽しさがあつた、最高のキャンプでした。「成功できるかな？」と考えていた7月の自分に「できたよ！」と打ち明けたい気分です。(小6 平賀やよい)

今どき・夏休みの 過ごし方…～すごい暑いけどなにしよった?～



知りたがり(2頁)でも触れられたように、子どもの権利条約には余暇に関する条文があります。夏休みといえば、涼しい午前うちに宿題をして、午後からは集ってプール開放に行ったり公園で遊んだり、が定番だった人も多いのでは。しかし今年は午前も午後も暑すぎて、プール補習も中止になる有様。子どもたち、いったいどうやって過ごしてるの～?ってことで聞いてみました!

どこかへ遊びに出かけたり、課題をしたりしています。(藤井菜々香)

学校と病院を行ったり来たりしています。最近肩に電気を流して赤外線ですくすく温めています。肩こりがとれて非常に食べやすくなっております。(さくたろう)

なんか蝉鳴いてくない?(ともる)

エンドラとうぱつ(あおば)

おばあちゃん家に遊びに行って割と
のんびりしています(笑)(岡田茜)

ねことねてます。ねてたいです。残りの勉強をかたづけてます。勉強がおわった後なにするか考えてます。体がなまったり、かたくなってきたのでストレッチかんたんにしてます。(小6 カボチャ煮)

(夏休みが半分すぎたという)その真実を受け止めたくない。(中1 MK)

暑いけどバレーボールを楽しんでいます。(岡田菜)

海に行ったり花火したりライブ行ったり!
めっちゃ楽しいです!(ほのか)

時々友人と会ったりクーラーのきいた部屋で寝てます。(伊藤)

平日は午前中部活に行って午後は部屋でゲームとか…宿題の内容がめんどくさすぎてやる気でない。

あと1割の宿題が終わらなくて苦しい。(中1 谷岡)

父からの依頼であるトラックの塗装で1台3000円ぐらいでお金かせぎ(おのちゃん)

美術の宿題がきつい。(中1 畠添圭一)

うみとプールとじゃぶじゃぶいけに行きました(はな)

宿題。旅。ゴロゴロ。本読み(がり勉?) 1回だけしか読んでないけどさんばし飛び込み(めっちゃ気持ちいい)(小6 平賀やよい)

ゲームとマンガ読破(とうま)

花火大会行ったり、カラオケで歌ったり、海行ったりしています。(わかめ)



①勉強(卒論)80%、②部活15%、③遊び5%。基本クーラーのきいた涼しい部屋にこもっています。暑さ耐性0です。①②も楽しいけど、集中講義と院試が終わったら全力で羽を伸ばしたい!!(美月)

大半は美術部で絵を描いていました。沢山は勉強できていませんが、半分近くまで課題を進めました。また、県内のオープンキャンパスに複数参加しました。(りお)

人生の夏休み



大学は人生の夏休み、まさにその通りの生活をしてきた私にも大学最後の夏休みがやってきました。人生の夏休みを最後まで謳歌するべく、友人4人で手始めに3泊4日の韓国旅行に行ってきました。今回、一番楽しみにしていたのは韓国料理！その中で私的ベスト3を紹介します。

まず第3位はビビンバです。上にユッケが乗っていて日本では食べることができないものだったのでとてもおいしく感じました。第2位はサムハプです。これは韓国の友人に教えてもらい初めて知った



料理。豆腐とキムチと豚肉を合わせたもので、よく家庭で食べるんだそうです。現地の食文化に触れることができた気がし



て嬉しかったです。堂々の第1位はサムギョブサル。鉄板の上で焼かれたお肉とキムチと新鮮なチシャの相性が抜群でキムチとチシャがすぐになくなるので何度もおかわりしました。人生で一番おいしいと思ったサムギョブサルでした。特別賞はキムチです。韓国にいる間、毎食欠かさず出てきたキムチ。日本で売られているものより酸っぱく私はとても好きでした。韓国は一人前の量が多く同じ味に飽きたとき、キムチを食べるとリセットされる感覚でした。とても感謝しています。ありがとう、キムチ。

初の友人との海外旅行はおいしい思い出がいっぱいできました。残り約半年の人生の夏休みでは国内だけでなく、世界中のおいしいものを見つけていきたいです。
(みーちゃん)

柔道のすすめ

「ほんまに暑い！」今年は「観測史上最も暑かった年」に匹敵するとか。私を含め各地で猛暑が嘆かれています。アルバイトや学校帰りにアイスを買うのが日課になりつつあります。

そんな中でも一大スポーツイベントが行われましたね。そうです、日本中が熱狂したパリオリンピックです。みなさんは何の競技を観ましたか？私の関心は何と言っても柔道にありました！というのも、大学で柔道部に所属しているからです。日々自分の成長を実感している3年目です。

ここで少し、部員の日常を紹介します。練習はランニングから始まって、準備運動、寝技、立ち技と進みます。寝技とは寝た姿勢で行われる攻防で、立ち技は立って行われる攻防のことです。練習後には腕立て伏せ100回とかスクワット100回みたいな

トレーニングも(笑)きつい練習は、夏には地獄と化します。汗が噴き出るわ喉は乾くわで、てんやわんやです(笑)練習後は部員と一緒にご飯に行ったりして労を癒します。しんどい毎日ですが仲間と切磋琢磨する日々は充実していますし、柔道という競技の面白さ、奥深さがわかって、入って良かったと思います。もし、これを読んで興味を持ってくれたら是非一度試合を観に行ってみてください。他のスポーツでは感じられない迫力がそこにはあります！また、学生で新しいことを始めたいと考えている人はぜひ柔道部の門を叩いてみてください！残暑厳しい時期ですが一緒に乗り切りましょう！
(タケダ)



■発行日:2024年8月25日(毎月1回発行) ■発行責任者:米本美千恵

■発行元:特定非営利活動法人 呉こどもNPOセンターYYY 〒737-0051 呉市中央3丁目11-12PANビル3F

■連絡:0823-24-5646 ■WEB:http://kure-yyy.org